FJ
フリージョイント



CONTENTS

商品紹介 1436
シリーズ体系表 1440
● フリージョイント（FJ） 1442
⚠ 使用上の注意事項 1448

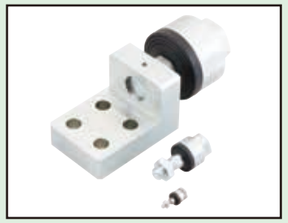
関連機器
SKL
NCK
SCK
FCK
FJ
FK
シリンダスイッチ
巻末

体系表

フリージョイント
FJシリーズ

●：標準、◎：オプション、○：カスタム品、：製作不可

バリエーション	形番	ねじサイズ								ねじサイズ											記載ページ
		M3×0.5	M4×0.7	M5×0.8	M6×1.0	M8×1.0	M8×1.25	M10×1.25		M12×1.25	M12×1.5	M14×1.5	M16×1.5	M18×1.5	M22×1.5	M26×1.5	M30×1.5	M36×1.5	M40×1.5	M45×1.5	
基本形	FJ–0	●	●	●	●	●	●	●		◎	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	1442
フート形	FJ–L					●	●	●		◎	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	1442
フランジ形	FJ–F					●	●	●		◎	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	1442



フリージョイント

FJ Series

● 適用シリンダ径：φ20～φ200

RoHS

形番表示方法

FJ - 0 - 3

- FJ：機種形番
- 0：❶ 取付
- 3：❷ ねじの呼び径×ピッチ

❶ 取付

記号	内容
0	基本形
L	フート形
F	フランジ形

二次電池対応仕様　（カタログNo.CC-1226）

●二次電池製造工程で使用できる構造

FJ－・・・・・－P4※

※詳細はお問い合わせください。

食品製造工程対応仕様　（カタログNo.CC-1271）

●食品製造工程で使用できる食品用グレードの潤滑油を使用

FJ－・・・・・－FP1

❷ ねじの呼び径×ピッチ

記号	内容	取付		
		0	L	F
3	M3×0.5	●		
4	M4×0.7	●		
5	M5×0.8	●		
6	M6×1.0	●		
8	M8×1.0	●	●	●
8-1.25	M8×1.25	●	●	●
10	M10×1.25	●	●	●
12-1.25	M12×1.25	●	●	●
12	M12×1.5	●	●	●
14	M14×1.5	●	●	●
16	M16×1.5	●	●	●
18	M18×1.5	●	●	●
22	M22×1.5	●	●	●
26	M26×1.5	●	●	●
30	M30×1.5	●	●	●
36	M36×1.5	●	●	●
40	M40×1.5	●	●	●
45	M45×1.5	●	●	●

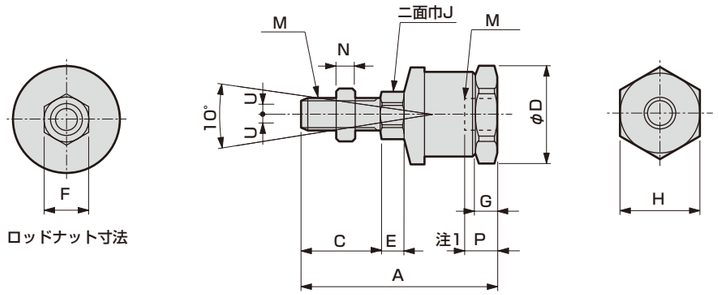
仕様

項目 / 形番	ねじの呼び径×ピッチ	最大使用引張圧縮力（kN）注1 基本形	フランジ形	フート形	許容偏心量（mm）	揺動角度	周囲温度
FJ-※- 3	M3×0.5	0.019	——	——	0.5	±5°	－10～60℃（ただし、凍結なきこと）
4	M4×0.7	0.053	——	——	0.5		
5	M5×0.8	0.121	——	——	0.5		
6	M6×1.0	1.08	——	——	0.75		
8	M8×1.0	1.08	1.08	1.08	0.75		
8－1.25	M8×1.25	1.08	1.08	1.08	0.75		
10	M10×1.25	2.45	2.45	2.45	0.75		
12－1.25	M12×1.25	2.45	2.45	2.45	0.75		
12	M12×1.5	2.45	2.45	2.45	0.75		
14	M14×1.5	5.88	5.88	5.88	1.0		
16	M16×1.5	10.8	10.8	10.8	1.5		
18	M18×1.5	10.8	10.8	10.8	1.5		
22	M22×1.5	17.6	17.6	17.6	2.0		
26	M26×1.5	27.5	27.5	27.5	3.0		
30	M30×1.5	60.8	60.8	60.8	3.0		
36	M36×1.5	87.3	87.3	87.3	4.0		
40	M40×1.5	87.3	87.3	87.3	4.0		
45	M45×1.5	108	108	108	4.0		

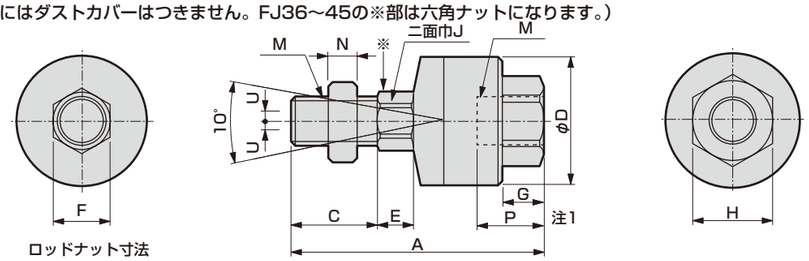
注1：最大使用引張圧縮力は静荷重を示します。
注2：FJ-8-1.25、FJ-12-1.25はオプション品です。FJ-36、40、45はカスタム品です。

外形寸法図：基本形

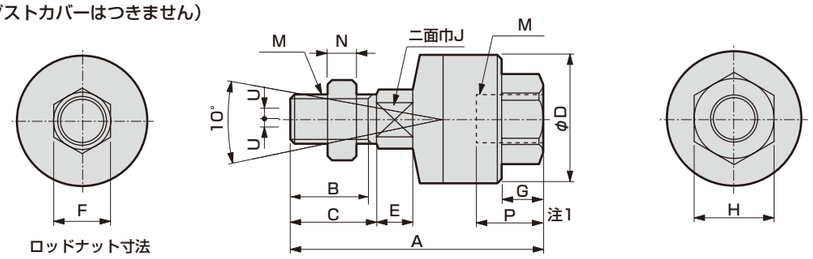
● FJ-0-3～5



● FJ-0-6、8、10、36～45
（FJ-36～45にはダストカバーはつきません。FJ36～45の※部は六角ナットになります。）



● FJ-0-12～30
（FJ-30にはダストカバーはつきません）

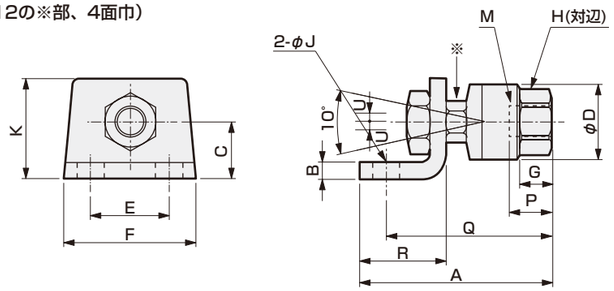


注1：FJ-※-3～5はねじ込み寸法（P）を厳守してください。

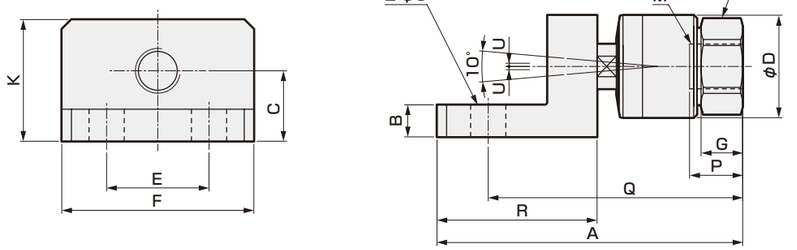
形番	おもな適用シリンダ	M 呼び径	M ピッチ	A	B	C	D	E	F	G	H	J	N	P 注1	許容偏心量 U	最大使用引張圧縮力 kN	質量 kg
FJ-0- 3	SCPD3-6・SMG-6	3	0.5	23	——	8.3	12	2.5	5.5	2.5	11	5.5	1.8	4	0.5	0.019	0.012
4	SCPD3-10・SMG-10	4	0.7	26	——	10	12	3.5	7	2.5	11	5.5	2.4	3.7	0.5	0.053	0.012
5	SCPD3-16・SSD・SSD2-12-N・SMG-16	5	0.8	31.6	——	12	15.5	4	8	3.5	14	7	3.2	5.2	0.5	0.121	0.022
6	SSD・SSD2-16-N・SMG-20	6	1.0	45.4	——	15.8	21	4	10	9	17	10	3.6	12	0.75	1.08	0.057
8	CMA2・CMK2・CKV2-20・JSK2・JSM2-20	8	1.0	48.4	——	18.8	21	4	13	9	17	10	5	12	0.75	1.08	0.061
8-1.25	SMG-25・SSD・SSD2-20-N・SCM-20	8	1.25	48.4	——	18.8	21	4	13	9	17	10	5	12	0.75	1.08	0.061
10	CMA2-30・SMG-32・CMK2・SCG・CKV2-25・32・FCD-25-N・SSD・SSD2-25-N・SCM-25・32・JSK2-25・32・JSM2-30	10	1.25	56.2	——	22	24	7	17	10	19	12	6	12	0.75	2.45	0.092
12	CMA2・CMK2・CKV2-40・JSK2・JSM2-40	12	1.5	58	20.5	23	27	6	19	10	21	12	7	11.8	0.75	2.45	0.12
12-1.25	—	12	1.25	58	20.5	23	27	6	19	10	21	12	7	11.8	0.75	2.45	0.12
14	SCG-40・SCA2-40・FCD-32・40-N SSD・SSD2-32・40-N・SCM-40・JSC3-40	14	1.5	68.5	20	22	32	7	22	13	27	14	8	16.5	1.0	5.88	0.22
16	CAV2-50 COV2-50	16	1.5	84.2	26	29	43	11	24	14	27	16	10	16.9	1.5	10.8	0.4
18	SCG-50・63・SCA2-50・63・FCD-50・63-N・SSD・SSD2-50・63-N・SCM-50・63・JSC3-50・63	18	1.5	84.2	26	29	43	11	27	14	27	18	11	16.9	1.5	10.8	0.41
22	SCG-80・SCA2-80・SSD・SSD2-80-N・SCM-80・JSC3-80	22	1.5	102.5	31	34	53	14	32	17	32	22	13	17.2	2.0	17.6	0.75
26	SCG-100・SCA2-100・SSD・SSD2-100-N・SCM-100・JSC3-100	26	1.5	121.6	39	42	69	15	41	20	41	26	16	20.8	3.0	27.5	1.5
30	SCS2-125・140・JSC4-125・140	30	1.5	145.2	47	50	90	16	46	21	46	30	18	26	3.0	60.8	3.1
36	SCS2-160・JSC4-160	36	1.5	163.5	——	57	108	16	55	22	55	55	21	25	4.0	87.3	4.6
40	SCS2-180・JSC4-180	40	1.5	170.5	——	64	108	16	60	22	55	60	24	25	4.0	87.3	4.7
45	SCS2-200	45	1.5	199.5	——	72	118	18	70	24	60	70	27	35	4.0	108	7.0

外形寸法図：フート形

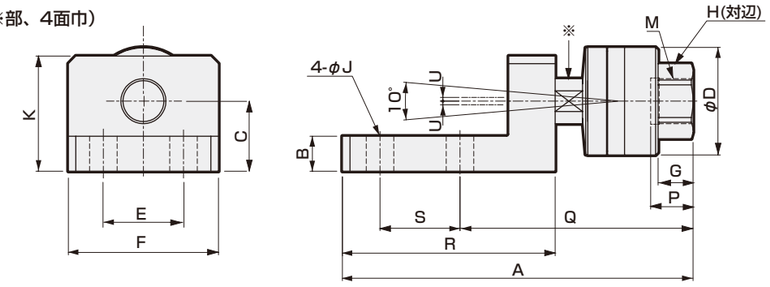
● FJ-L-8～12（FJ-12の※部、4面巾）



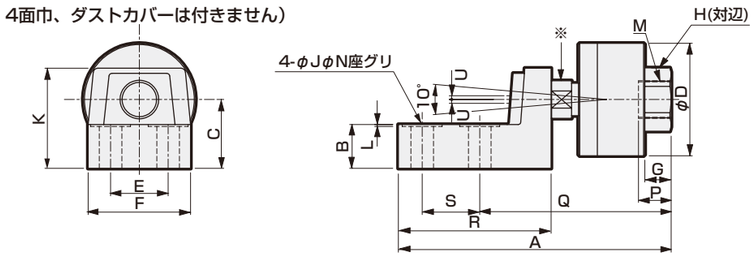
● FJ-L-14



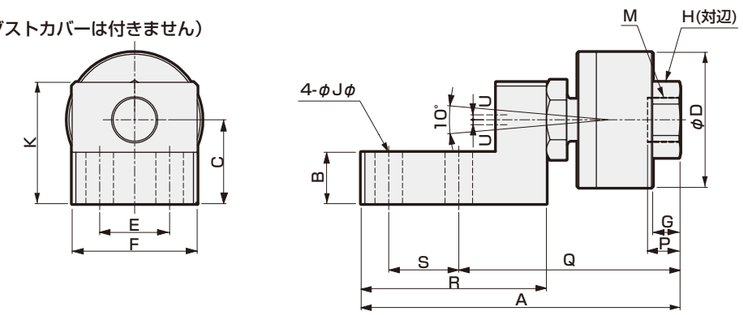
● FJ-L-16～26（※部、4面巾）



● FJ-L-30（※部、4面巾、ダストカバーは付きません）



● FJ-L-36～45（ダストカバーは付きません）

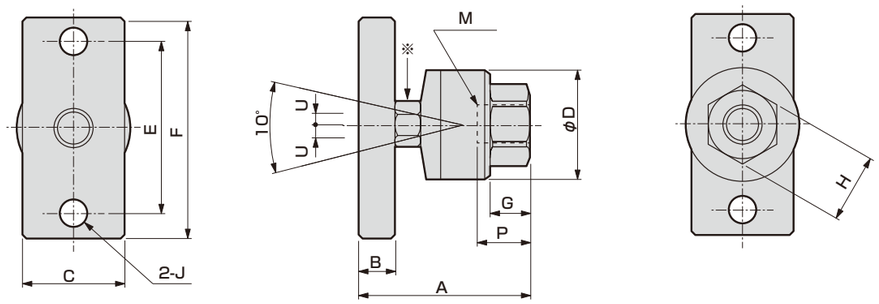


外形寸法図：フート形

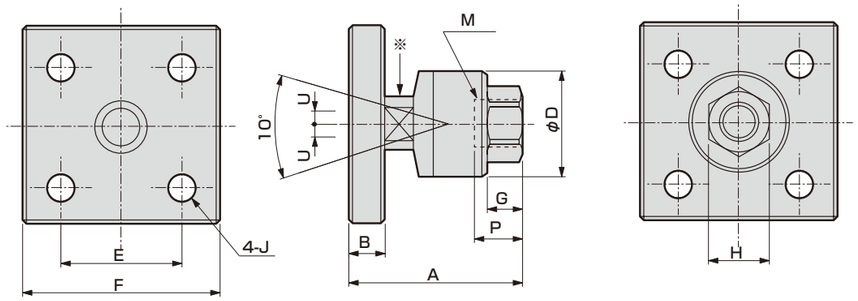
形番	おもな適用シリンダ	M 呼び径	M ピッチ	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	N	P	Q	R	S	許容偏心量 U	最大使用引張圧縮力 kN	質量 kg
FJ-L-8	CMA2・CMK2・CKV-20・JSK2・JSM2-20	8	1.0	54.6	3.2	15	21	26	44	9	17	9	25	—	—	12	45.6	25	—	0.75	1.08	0.1
8-1.25	SMG-25・SSD・SSD2-20-N・SCM-20	8	1.25	54.6	3.2	15	21	26	44	9	17	9	25	—	—	12	45.6	25	—	0.75	1.08	0.1
10	CMA2-30・SMG-32・CMK2・SCG・CKV2-25・32・FCD-25-N・SSD・SSD2-25-N・SCM-25・32・JSK2-25・32・JSM2-30	10	1.25	64.5	5	19	24	26	44	10	19	9	32	—	—	12	54.5	30	—	0.75	2.45	0.18
12	CMA2・CMK2・CKV2-40・JSK2・JSM2-40	12	1.5	64.6	5	19	27	26	44	10	21	9	32	—	—	11.8	54.6	30	—	0.75	2.45	0.19
12-1.25	—	12	1.25	64.6	5	19	27	26	44	10	21	9	32	—	—	11.8	54.6	30	—	0.75	2.45	0.19
14	SCG-40・SCA2-40・FCD-32・40-N・SSD・SSD2-32・40-N・SCM-40・JSC3-40	14	1.5	95.5	10	22	32	32	60	13	27	11	38	—	—	16.6	79.5	50	—	1.0	5.88	0.43
16	CAV2-50 COV2-50	16	1.5	140.1	14	28	43	32	60	14	27	11	46	—	—	16.9	93.1	85	32	1.5	10.8	0.4
18	SCG-50・63・SCA2-50・63・FCD-50・63-N・SSD・SSD2-50・63-N・SCM-50・63・JSC3-50・63	18	1.5	140.1	14	28	43	32	60	14	27	11	46	—	—	16.9	93.1	85	32	1.5	10.8	1.1
22	SCG-80・SSD・SSD2-80-N・SCA2-80・SCM-80・JSC3-80	22	1.5	163.5	19	35	53	36	68	17	32	14	55	—	—	17.2	110.5	95	36	2.0	17.6	2.1
26	SCG-100・SCA2-100・SSD・SSD2-100-N・SCM-100・JSC3-100	26	1.5	179.6	24	42	69	36	68	20	41	14	64	—	—	20.8	126.6	100	36	3.0	27.5	2.9
30	SCS2-125・140・JSC4-125・140	30	1.5	217.2	35	55	90	46	82	21	46	18	80	1.5	32	26	152.2	122	46	3.0	60.8	5.6
36	SCS2-160・JSC4-160	36	1.5	254.5	41	67	108	56	100	22	55	22	97	—	—	25	177	148	56	4.0	87.3	8.9
40	SCS2-180・JSC4-180	40	1.5	254.5	41	67	108	56	100	22	55	22	97	—	—	25	177	148	56	4.0	87.3	8.8
45	SCS2-200	45	1.5	294	41	70	118	66	125	24	60	26	103	—	—	35	203	166	66	4.0	108	13.2

外形寸法図：フランジ形

● FJ-F-8～14（FJ-12、14の※部、4面巾）



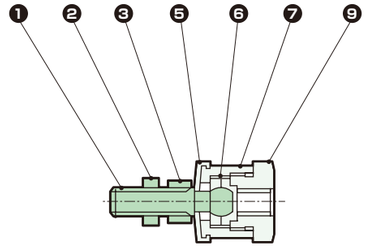
● FJ-F-16～45（FJ-36、40、45の※部、六角ナット）



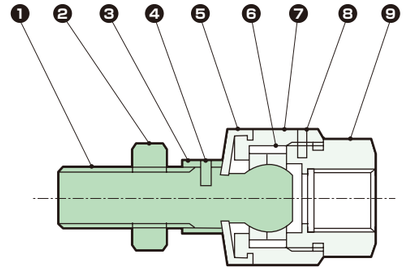
形番	おもな適用シリンダ	M		A	B	C	D	E	F	G	H	J	P	許容偏心量	最大使用引張圧縮力	質量
		呼び径	ピッチ											U	kN	kg
FJ-F- 8	CMA2・CMK2・CKV-20・JSK2・JSM2-20	8	1.0	35.6	6	19	21	40	52	9	17	6.6	12	0.75	1.08	0.11
8-1.25	SMG-25・SSD・SSD2-20-N・SCM-20	8	1.25	35.6	6	19	21	40	52	9	17	6.6	12	0.75	1.08	0.11
10	CMA2-30・SMG-32・CMK2・SCG・CKV2-25・32・FCD-25-N・SSD・SSD2-25-N・SCM-25・32・JSK2-25・32・JSM2-30	10	1.25	43.2	9	25	24	44	56	10	19	6.6	12	0.75	2.45	0.18
12	CMA2・CMK2・CKV2-40・JSK2・JSM2-40	12	1.5	43.6	9	25	27	44	56	10	21	6.6	11.8	0.75	2.45	0.19
12-1.25	—	12	1.25	43.6	9	25	27	44	56	10	21	6.6	11.8	0.75	2.45	0.19
14	SCG-40・SCA2-40・FCD-32・40-N・SSD・SSD2-32・40-N・SCM-40・JSC3-40	14	1.5	57.5	12	32	32	60	80	13	27	11	16.5	1.0	5.88	0.56
16	CAV2-50・COV2-50	16	1.5	71.2	16	——	43	50	75	14	27	11	16.9	1.5	10.8	1.1
18	SCG-50・63・SCA2-50・63・FCD-50・63-N・SSD・SSD2-50・63-N・SCM-50・63・JSC3-50・63	18	1.5	71.2	16	——	43	50	75	14	27	11	16.9	1.5	10.8	1.1
22	SCG-80・SCA2-80・SSD・SSD2-80-N・SCM-80・JSC3-80	22	1.5	87.5	19	——	53	62	100	17	32	14	17.2	2.0	17.6	1.9
26	SCG-100・SCA2-100・SSD・SSD2-100-N・SCM-100・JSC3-100	26	1.5	101.6	22	——	69	70	100	20	41	14	20.8	3.0	27.5	2.8
30	SCS2-125・140・JSC4-125・140	30	1.5	120.2	25	——	90	90	125	21	46	18	26	3.0	60.8	5.6
36	SCS2-160・JSC4-160	36	1.5	135	29	——	108	114	150	22	55	22	25	4.0	87.3	9.4
40	SCS2-180・JSC4-180	40	1.5	135	29	——	108	114	150	22	55	22	25	4.0	87.3	9.3
45	SCS2-200	45	1.5	159	32	——	118	132	175	24	60	26	35	4.0	108	13.4

内部構造図・材質

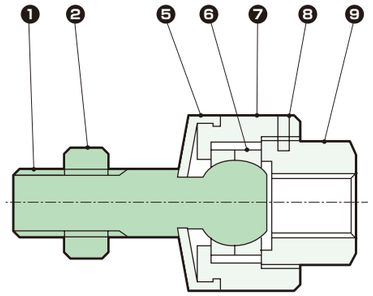
● FJ-0-3～5



● FJ-0-6、8，10
FJ-0-36～45



● FJ-12～30



分解不可

No.	部品名称	材質	処理	No.	部品名称	材質	処理
1	ボールスタッド	合金鋼	三価クロメート	8	スプリングピン	鋼	黒染
2	ロッドナット	鋼	三価クロメート	9	ソケット	黄銅（FJ-3～5）	無電解ニッケルメッキ
3	スタッドナット	鋼	三価クロメート			鋼（FJ-6～45）	三価クロメート
4	スプリングピン	鋼	黒染	—	フート	鋼（FJ-8.10.12）	三価クロメート
5	ダストカバー	ニトリルゴム	——			鋳鉄（FJ-14～30）	三価クロメート
6	ボールホルダー	鋼（FJ-3～5）	無電解ニッケルメッキ			鋼（FJ-36～45）	三価クロメート
		合金鋼（FJ-6～45）	三価クロメート	—	フランジ	鋼	三価クロメート
7	ケース	銅合金（FJ-3～5）	無電解ニッケルメッキ				
		鋼（FJ-6～45）	三価クロメート				

注1：FJ-6、8、10には❹のスプリングピンはありません。
注2：FJ-30以上には❺ダストカバーはつきません。

空気圧機器

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください。
シリンダ一般については巻頭41ページを、シリンダスイッチについては1512ページをご確認ください。

個別注意事項：フリージョイント　FJシリーズ

ご使用時

⚠警告

■ソケットまたはケースのめねじへロッドのおねじをねじ込む時には、底に突当たらないようにしてください。
ロッドが底に突当たった状態で使用すると、ボールスタッドがフローティングせずに**正常な作動をしません。**
めねじへのねじ込み深さは、目安として、**底に突当たった位置**から、**1～2回転戻した位置が適当**です。
FJ-3～5はねじ込み寸法（P）を厳守してください。

■スタッドナットには締め付トルクのような過度なトルクを加えないでください。
ボールスタッドを装置に組み付ける際には、ロッドナットにのみ締付トルクを加えるようにしてください。
また、ボールスタッドを装置から外す場合、ロッドナットを緩めて外してください。

■被駆動物体とシリンダロッドをフリージョイントで接続する場合は、ねじサイズに応じた適正トルクで締付けてしっかりと固定してください。さらに使用上、緩みが心配される場合は、ピン止めや接着剤塗布の緩み止めの手段をこうじてください。
万一、接続部分が緩み外れた場合には、被動体の暴走あるいは落下等により、装置破損や傷害等の原因となります。

■ねじ部（ボールスタッド）は、回転可能ですが、回転用継手ではありませんので、回転用には使用しないでください。

取付・据付・調整時、使用・メンテナンス時の注意事項については、本カタログ記載の「ご使用時」および
CKD機器商品サイト（https://www.ckd.co.jp/kiki/jp/）→「形番」→取扱説明書をご覧ください。

MEMO